

人的資本投資を強化するため人事制度を改定 ～販売人財の年収 10%アップ、初任給 24 万円（3.3 万円アップ）を実現～

株式会社オンワードホールディングス（本社：東京都中央区 代表取締役社長：保元 道宣）は、中核事業会社の株式会社オンワード樫山において、ファッションスタイリスト（販売職）として働く人財への投資を強化するため、人事制度を 2024 年 3 月から順次改定します。

当社は、残業時間の削減、勤務間インターバル制度の導入、男性育休の取得推進などのさまざまな『働き方改革』を進めることによって生産性の大きな向上につながっております。さらなる成長を目指して人事制度の改定を実施いたします。

お客さまの満足度をより向上させるためには、接客やサービスを提供する販売力の強化が欠かせません。当社は、お客さまとの接点であるファッションスタイリスト（販売職）が、ファッション業界にとって最も重要な存在であると考えており、販売の最前線で活躍するオンワード樫山の 2,451 名のファッションスタイリスト（販売職）の人事制度を大幅に見直し、人財のモチベーションアップを図ります。さらに、初任給を引き上げることで、採用面も強化していきます。

当社は、自らの仕事に誇りを持って輝きながら働くことができ、人財が成長し、あわせて企業としても成長していくことを目指していきます。

【ファッションスタイリスト（販売職）人事制度改定のポイント】

- 年収を平均 10%アップ（上限なく高い給与水準を目指すことが可能な仕組みへと変更）
- 初任給を 24.0 万円*へ 3.3 万円アップ（+16%）（2025 年卒採用より適用）*首都圏/4 年制大学卒